



NO. 282

2016. 12. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

第16回 大阪市手をつなぐ育成会大会が
開催されました

先月号では、11月13日(日)に行なわれました
第16回 大阪市手をつなぐ育成会大会について、中
央情勢報告を中心に掲載しましたが、今月号では午後
の講演会を中心にした報告を掲載します。

第16回 大阪市手をつなぐ育成会大会に
参加して

都島区支部 山浦 朝子

11月13日、ポカポカ陽気の日曜日、第16回大
阪市手をつなぐ育成会大会に参加しました。

いつもながらに非の打ちどころの無い理事長のご
挨拶に感服し、ご来賓の中に、息子が学校の時にお世
話になった先生を見つけ、少しの間、当時にワープし
てしまいました。

午前中の講演「中央情勢について」に聞き入ってま
すと、講演の終盤に、まだまだ障がい者には厳しい差
別が有る世の中ですが、障がい者の親でさえ、同じ障
がい者に対して差別をするのだから、普通の人たちが
差別をするのは当たり前だと思う・・・とのくだりに、
本当にそうだと痛感しました。残念ですが悲しい現実
です。そして差別が無くならないのも現実です。

お昼休みには、各支部のアイデア満載な手作りの
バザーが開かれました。私たちの支部も、クリスマス
リースやポーチ、小物入れ、ストラップ等、テーブル
一杯に並べて販売したのですが、今年も大勢のお母さ
ん方に、沢山お買い求めいただき嬉しく思いました。
ありがとうございました。

午後一番の「なかよし応援太鼓」の音が聞こえてき
たので、急いで会場に戻ると、力強い太鼓の音が響い
ていました。みんな、ものすごく楽しそうに笑顔がい

っぱいです。最後の「どんぱん節」の楽しいパフォー
マンスには拍手喝采でした。

午後の講演は「親なきあとのライフプラン」～親が
元気なうちに出来ること～「金銭教育について」でし
た。

“親が元気なうちに出来ること”気がかりな問題で
す。

まずは「キャッシュフロー表」を使うという耳慣れ
ない言葉が出てきましたが、この表は次の効果を持っ
ているとのことでした。

- ・お金の流れを視覚的に見やすくする
- ・何が問題か分かりやすい
- ・早い時期に対策が立てやすい
- ・お金が増えることが分かると人生のモチベーシ
ョンがあがる
- ・やりたいことが実現しやすい
- ・親なきあとのためにいくら遺せばいいのか試算
しやすい

他にもポイントを挙げられていましたが、やはり難
しかったです。



そして鹿野先生は、親に「もしも」の事があった場
合、次のような問題に直面することになるとも話され
ました。

- ・「相続人」と「相続財産」の確定
- ・「遺産分割協議書」の作成